



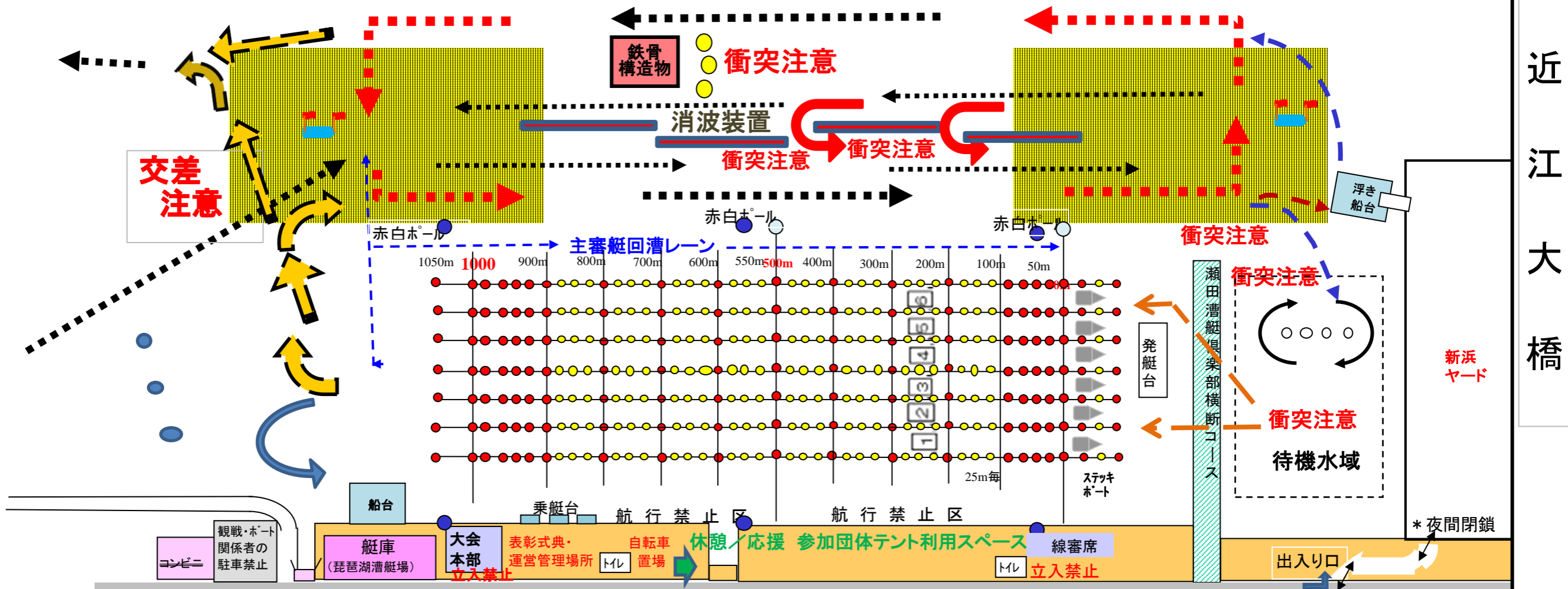
# 大会期間中のコース／航行ルール

← 瀬田川

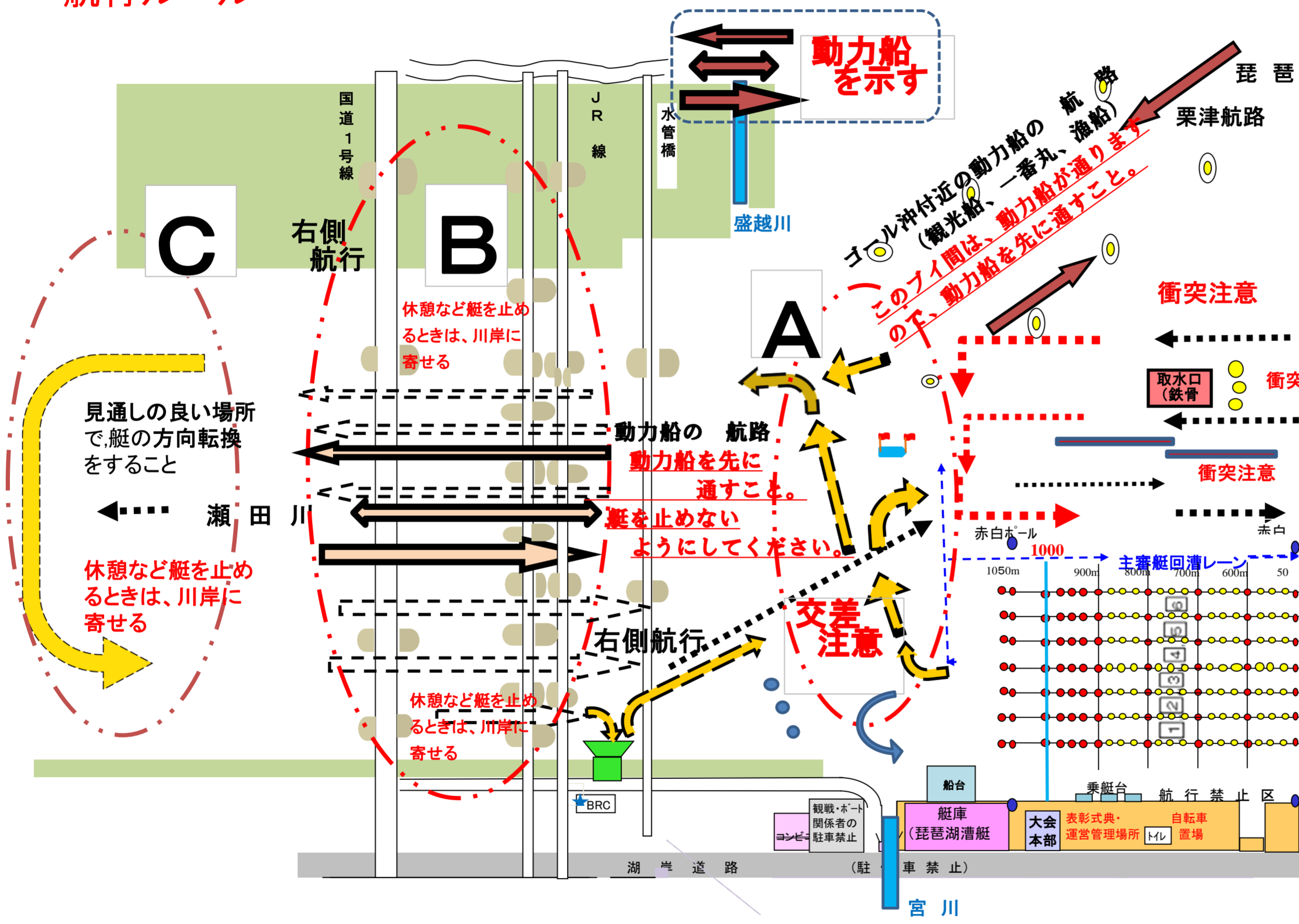
琵琶湖 →

スタート付近、フィニッシュライン付近の回漕水域は、スタート練習などしないこと。  
 ＊この付近は、艇を回転している、または止まっている艇があり、衝突の危険がある  
 ＊浮きブイ や 赤白ポール に接触しないように進行方向を十分に確認する

(注意) ＊回漕中、「消波装置」は風向きによって湾曲しており、近くで艇を止めると流されてオールが「消波装置」の下に、潜りこみ艇が動けなくなる可能性があります。



# 航行ルール



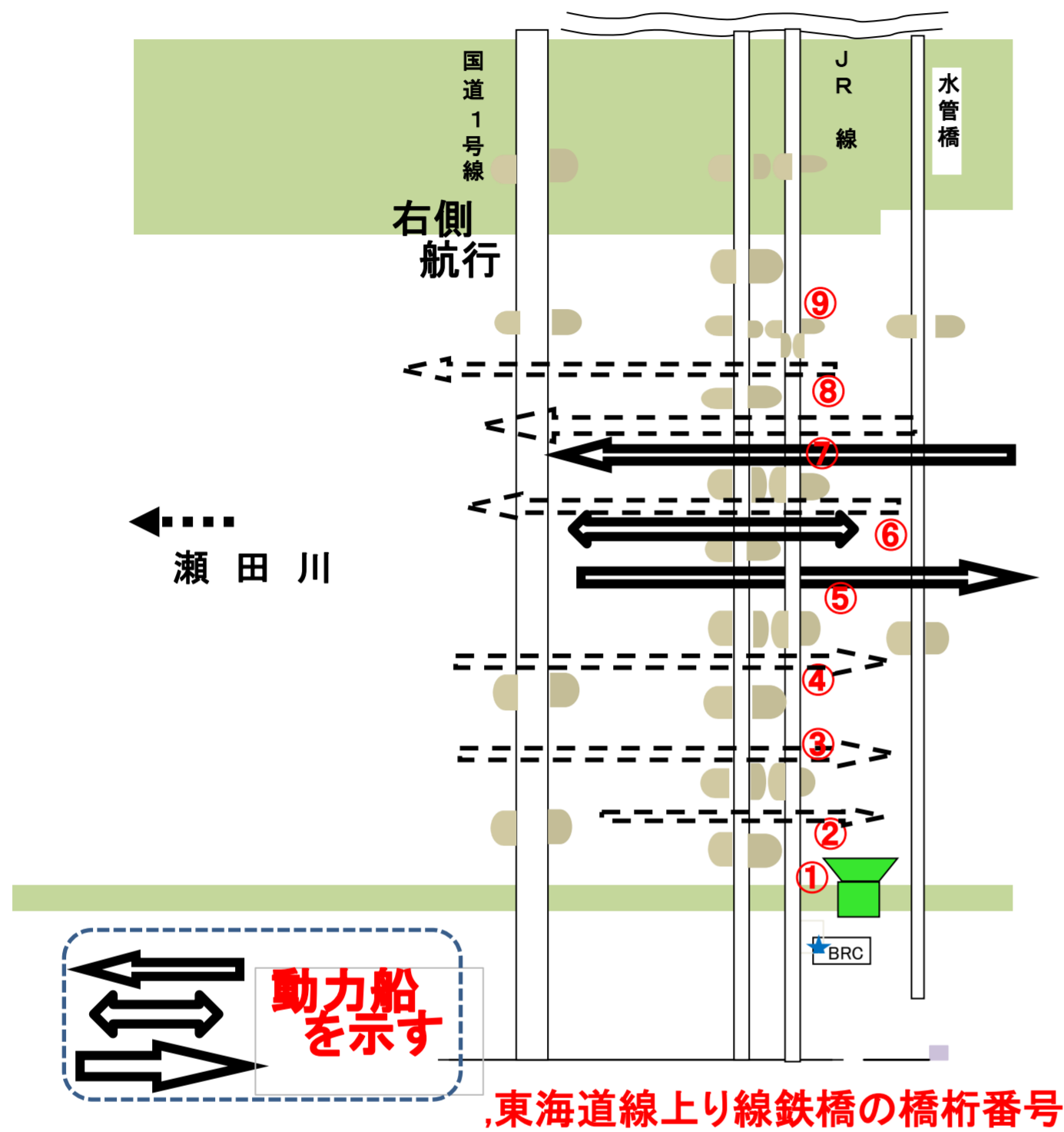
**A** 航路が交差しているため、接触の危険がある区域です。譲り合いで、接触事故を避けましょう。動力船が来たら避けましょう。航路内では艇を止めない。

**B** 国道、JR、水道橋など橋脚が多く進行方向の安全確認が難しいためBの場所(国道とJR・水道橋の間)では艇を止めたり、進行方向を変えないこと艇を止めるときは川岸によりましょう。動力船が来たら避けましょう。

**C** 見通しの良い場所で方向転換して安全確保する艇を止めるときは川岸によりましょう。動力船が来たら避けましょう。

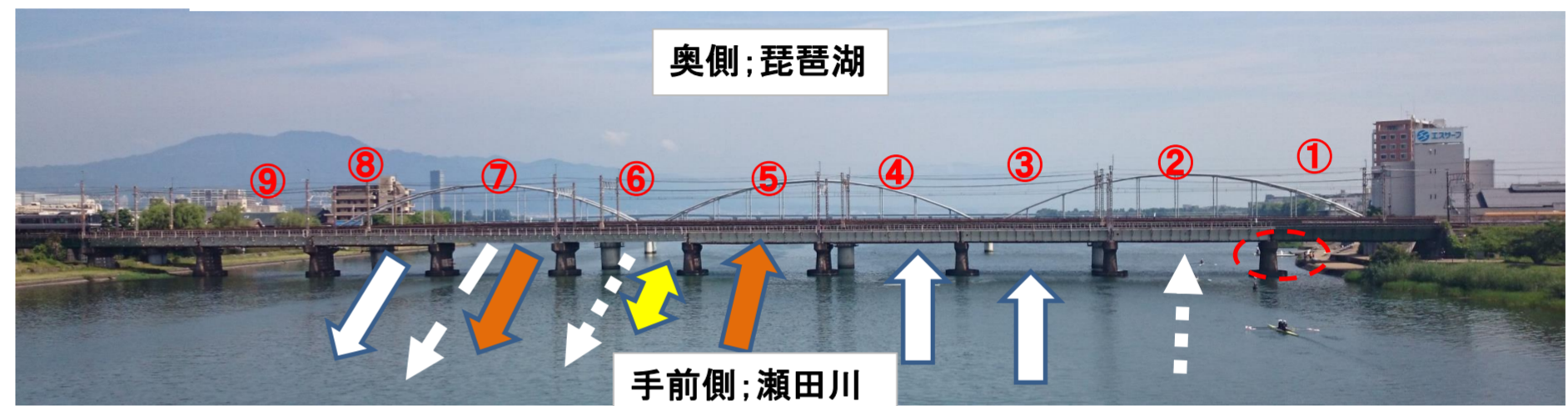
- ・ 休憩など艇を止めるときは、川岸側に寄せる。
- ・ 他の艇の進行を優先させること。

# 航行ルール



東海道線上り線鉄橋の桁番号(現地の桁の中央に写真と同じ番号が表示されている。)

ボート艇については、上り(②) ③ ④ 下り (⑦) ⑧ の通過を推奨する。  
 なお、②については、船台より出艇、帰艇している艇もあるので注意する。  
 動力船が付近にいない場合は 下り(⑥) (⑦) も注意して通過は可能。  
 ⑤の中央付近は衝突の危険もあるので通過しないようにしましょう。



動力船(漁船など)は中央付近の ⑤ ⑥ ⑦ 橋脚部分を通過している。  
 \*(この部分は水深が深いため 動力船が通る)  
 動力船が航行してきたら、動力船の進路を開ける、近づかないようにする。

観光船 一番丸は 上り下り ともに ⑥ 橋脚部分を通過している。



関西みらいローイングセンター  
(琵琶湖漕艇場)

JR

国道1号

瀬田 唐橋

名神高速とJR新幹線

石山寺港

川幅の広い見通しの良い場所で、  
方向転換する。危険なため、橋脚の近くでは方向転換は行わないこと。

# 航行ルール 5/5

一番丸の出航、帰航で  
方向を変えるとき大きく  
膨らみます。

石山寺港より、下流側には  
下らないこと。(流れが速くなります)

